



栗本夏樹 笹井史恵 井川健 -チャレンジ- 漆造形三人展
2020年4月4日(土) - 6月26日(金)



栗本 夏樹、宙、2020、乾漆に色漆・螺鈿、H39×H39×D6 cm



笹井 史恵、日輪、2020、乾漆に朱溜塗、H32.5×W40×D9.5 cm



井川 健、転生、2020、漆、ヤシの葉柄、W17×D18×H94.5 cm

現代美術 艸居

京都市東山区古門前通大和大路東入ル元町 381-2

定休日：日・月

現代美術 艸居 〒605-0089 京都市東山区元町 381-2
Sokyo Gallery 381-2 Motomachi, Higashiyama-ku, Kyoto, Japan 605-0089
T: 075-746-4456 F: 075-746-4457 info@gallery-sokyo.jp www.gallery-sokyo.jp



プレスリリース

この度、現代美術 艸居では「漆造形 3 人展 栗本夏樹 笹井史恵 井川健 -チャレンジ-」を開催致します。今展は 2015 年に弊廊にて開催された「うるしの造形」に引き続き、常に現代における漆の新たな可能性を模索し続けてきた漆芸作家 3 名による展覧会となります。「チャレンジ」と題した通り、漆の造形における三者三様の飽くなき探求と新たな展開を展示いたします。この機会に是非ご高覧いただけますと幸いです。

栗本が漆工と出会ったのは、染織や陶磁器の分野において国際的なムーブメントが興隆し、数々の作家によって新しい表現が生み出されている時代でした。当時大学一回生だった栗本にとって、漆工には手付かずの可能性が残されているように感じられたといいます。

以後、生きた木の樹液を採取して素材とする漆芸の根本に着目し、「漆・いのちの再生」というテーマのもと、ダンボール紙や紙管、流木、倒木、ひょうたんなどに漆を施すことで本来の用途とは異なる新たな生命を吹き込んできました。今展では螺鈿、乾漆、蒔絵などの伝統技法を用いつつ斬新な立体造形で新たな漆の可能性を提示します。

笹井の作品は、表面の質感や手触りの良さという漆の魅力が視覚的に味わえるような、独特の丸みを帯びたフォルムが特徴的です。これまで、花や果実、子どもなどをモチーフに生まれたてのような瑞々しい質感と形をもつ作品を、また、2014 年頃からは、着物の襲（かさね）や結びから着想を得、柔らかい漆の質感と稜線の連なりが美しい作品を発表してきました。

形を引き立たせる意図と、生命力を感じさせる色であるという理由で朱色を用いることの多い笹井ですが、今回は新たなモチーフとして近年着目しているという月と太陽を取り上げ、溜塗の透けや、青、緑の漆を活かすことに挑戦しています。

漆の塗りのみによる表現を大きなテーマとして掲げている井川。下地を施し研ぎ澄ました面とは対極にあるような、凹凸のある表面を作りたいと考えています。近年はヤシの葉柄を素地の素材として用いていますが、制作における新たな展開を求め、今回はこれまであまり活用してこなかった葉柄の付け根の部分を使うという挑戦に臨んでいます。

素材が特性として持つ脆さを複数の葉柄を組み合わせることで補いながら、その魅力的な形態を活かし、起伏に富む複雑な局面を持った作品が生み出されました。



プロフィール：

栗本夏樹（くりもと なつき）

1961年大阪府生まれ。1987年京都市立芸術大学大学院美術研究科漆工専攻修了、現在は京都市立芸術大学美術学部漆工研究室教授。主な受賞歴には1993年咲くやこの花賞、1995年京都市芸術新人賞、2003年第26回京都工芸美術作家協会展京都府知事賞、2017年第35回京都府文化賞功労賞（1988年奨励賞）など。主なコレクションにはヴィクトリア&アルバート美術館（ロンドン）、ボストン美術館（マサチューセッツ、アメリカ）、東京国立近代美術館（東京）、京都市京セラ美術館（京都）などがある。

笹井史恵（ささい ふみえ）

1973年大阪府生まれ。1998年京都市立芸術大学大学院美術研究科漆工専攻を修了し、現在は京都市立芸術大学美術学部准教授。主な受賞歴には2008年京都工芸美術作家協会展第30回記念賞、2014年京都市芸術新人賞、2015年京都府文化賞奨励賞、第25回タカシマヤ美術賞など。主なコレクションにはヴィクトリア&アルバート美術館（ロンドン）、フィラデルフィア美術館（フィラデルフィア、アメリカ）、フランス国立ギメ東洋美術館（パリ）、東京国立近代美術館（東京）などがある。

井川健（いがわ たけし）

1980年兵庫県生まれ。2009年京都市立芸術大学大学院美術研究科博士（後期）課程を修了し、現在は佐賀大学芸術地域デザイン学部准教授。主な受賞歴に2009年京都市芸術新人賞、2011年清州国際工芸ビエンナーレ銀賞、2012年第52回日本クラフト展経済産業大臣賞・日本クラフト大賞（2005年、2016年優秀賞）、2017年第35回京都府文化賞奨励賞など。コレクションにはミネアポリス美術館（ミネソタ、アメリカ）がある。

是非、貴誌・貴社にてご紹介いただけますと幸甚に存じます。

掲載用、写真の貸出などご質問がございましたら下記までご連絡くださいませ。

プレス担当：元林久美子

〒605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入ル元町 381-2

motobayashi@gallery-sokyo.jp Tel: 075-746-4456 Fax: 075-746-4457



【開廊内容変更のお知らせ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月4日(土)のオープニングレセプションは中止し、当日は10時 - 18時までの時間帯で展覧会を開催いたします。

なお、4月1日(水)以降はアポイントメント制とさせて頂き、4月7日(火)以降は開廊時間を短縮し10 - 16時までとさせていただきます。

ご予約はメールにて承ります。

ご希望日時、氏名、ご連絡可能な電話番号をご来廊前日までにお知らせください。

同時に3人以上にならないよう調整させていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

みなさまどうぞご自愛くださいませ。

info@gallery-sokyo.jp